



SOAP LEG のインストール

ここでは SOAP LEG のインストール手順について説明します。アンインストール手順についても説明します。

SOAP LEG は、SM にインストールする外部コンポーネント (PQI) です。SOAP LEG のディストリビューションは、SM LEG のディストリビューションに含まれています。

SOAP LEG のインストール パッケージには、一連のコンフィギュレーション ファイル、クエリー定義が指定されている WSDL ファイル、および Command-Line Utility (CLU; コマンドラインユーティリティ) が含まれています。

- [SOAP LEG ソフトウェアのインストール \(p.2-2\)](#)
- [SOAP LEG のアンインストール \(p.2-3\)](#)
- [SOAP LEG のアップグレード \(p.2-4\)](#)

SOAP LEG ソフトウェアのインストール



(注)

インストールの前に、すべての SM および SCE デバイスに Service Control Application for Broadband (SCA BB) がインストールされていることを確認してください。アプリケーションがまだインストールされていない場合は、『Cisco Service Control Application for Broadband User Guide』の説明に従って、アプリケーションをインストールしてください。



(注)

PQI ファイルのインストール後、SM が自動的に再起動します。

手順

1. SOAP LEG の PQI ファイルをインストールします。
2. SOAP LEG のコンフィギュレーションファイルを編集します。
3. SM にコンフィギュレーションファイルをロードします。

詳細な手順

ステップ 1 SOAP LEG の PQI ファイルをインストールします。

SM CLU <sm-inst-dir>/sm/server/bin (sm-inst-dir は SM のインストール先ディレクトリを表します) から **p3inst** コマンドラインユーティリティを実行します。

```
>p3inst --install -f soapleg.pqi
```

ステップ 2 SOAP LEG のコンフィギュレーションファイルを編集します。

SOAP LEG は、SM のコンフィギュレーションフォルダ (<sm-inst-dir>/sm/server/root/config) にコンフィギュレーションファイルが 2 つあります。

- **soap_leg.cfg** — LEG の一般的なアトリビュートを設定します。
- **soap_pkg.cfg** — パッケージを割り当てるための規則を設定します。



(注)

最初のインストールの直後に、これらのファイルの扱いに慣れておき、必要に応じて編集することを推奨します。詳細については、「SOAP LEG の設定」(p.3-1) を参照してください。

ステップ 3 SM にコンフィギュレーションファイルをロードします。

SM CLU から、**p3sm** コマンドラインユーティリティを実行します。

```
>p3sm --load-config
```

このコマンドラインユーティリティにより、新しいコンフィギュレーションが SM にロードされ、アクティブになります。



(注) インストール処理が正常に完了したあとで、SM が自動的に再起動します。

SOAP LEG のアンインストール

ステップ1 SM CLU から、**p3inst** コマンドラインユーティリティを実行します。

```
>p3inst --uninstall -f soapleg.pqi
```



(注) アンインストール処理が正常に完了したあとで、SM が自動的に再起動します。

SOAP LEG のアップグレード

SOAP LEG と SM のバージョンを一致させなければならないので、SM アップグレード処理の一部として SOAP LEG をアップグレードする必要があります。SOAP LEG のアップグレードは、SM のアップグレード処理と併せて実行してください。

手順

1. SOAP LEG のコンフィギュレーション ファイルをバックアップします。
2. CLU に続いて **p3inst** を実行することによって、SOAP LEG をアンインストールします。
3. 『Cisco SCMS Subscriber Manager User Guide』に記載されている SM のアップグレードを実行します。
4. **p3inst** CLU を実行し、新しいバージョンの SOAP LEG をインストールします。
5. ステップ 1 で作成したバックアップ コンフィギュレーション ファイルを使用して、SOAP LEG のコンフィギュレーション ファイルを復元します。
6. **p3sm** CLU を実行し、SM の新しいコンフィギュレーションをロードします。

詳細な手順

ステップ 1 SOAP LEG のコンフィギュレーション ファイルをバックアップします。

元のコンフィギュレーション ファイルは、次の手順のアンインストール処理によって削除されます。

ステップ 2 CLU に続いて **p3inst** を実行することによって、SOAP LEG をアンインストールします。

```
>p3inst --uninstall -f <soapleg.pqi>
```



(注) アンインストール処理が正常に完了したあとで、SM が自動的に再起動します。

ステップ 3 『Cisco SCMS Subscriber Manager User Guide』に記載されている SM のアップグレードを実行します。

ステップ 4 **p3inst** CLU を実行し、新しいバージョンの SOAP LEG をインストールします。

```
>p3inst --install -f <soapleg.pqi>
```

ステップ 5 ステップ 1 で作成したバックアップ コンフィギュレーション ファイルを使用して、SOAP LEG のコンフィギュレーション ファイルを復元します。

ステップ 6 **p3sm** CLU を実行し、SM の新しいコンフィギュレーションをロードします。

```
>p3sm --load-config
```
